

日	月	火	水	木	金	土
			1日	2日	3日 文化の日	4日
資源物はヒラオカ資源リサイクルステーションへ！ みんなで集めて、かしこく地域で活用しましょう！ 稗原ささゆり会			あいさつ運動 センター長会		市森神社 秋の例大祭	
			編み物教室 輝らきら体操 (交流)			
5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日
	臨時広報配布			☕ コミカフェ		文化祭・農業祭り 準備
	習字教室	まめな教室	輝らきら体操 (交流)			
12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日
稗原地区 総合文化祭 農業祭り			童々クラブ (おなかを元気に するお話)		ミニデイサービス	
なかよし発表会		リリーハーモニー	編み物教室 輝らきら体操 (交流)			
19日	20日	21日	22日	23日 勤労感謝の日	24日	25日
		広報配布 自治会長会		献血		
	習字教室	まめな教室	輝らきら体操 (交流)	しょくどう森々 (交流)		
26日	27日	28日	29日	30日		
社協ひえばら こどもまつり (小学校体育館)			ワンステップ (ヨガ教室)			
			輝らきら体操 (交流)			

※ 上記は、10月中旬時点の予定であり、追加および変更されていることがありますので、ご了承ください。

こーのこらむ

◆先般、イタリアの観光地の様子をレポーターが伝えていた。5年ほど前は、日本人観光客が多かったが、今は東洋系の人を見つけても中国や韓国からの観光客らしい。この原因はもちろんコロナの影響が大きいのであるが、それ以上に円安がすすんでいることに理由があるようだ。聞きなれたハンバーガーチェーン店で飲物セットのオーダーをすると日本円で1500円かかる。軽く日本の2倍である。イタリアといえばパスタだが、そのパスタは一般的なものが2000円を超えるというから驚きである。◆その昔、円が強い時代は円安にならないように他国が警戒して介入していたと考えられるが、今は円が弱くてだんだん安くなっていく傾向にある。◆もちろん海外旅行には行きにくい状況ではあるが、反対に外国から日本への旅は安くて快適らしい。コロナで途絶えていたインバウンド需要も復活している。輸出関連の業種も好調である。ただ、原材料の輸入など海外から入ってくるものは高騰している上に円安で悲鳴を上げたくなるほどのものの値段が上がっている。◆とにかくロシアのウクライナ侵攻が止んで平和が訪れてほしい。ここにきて中東情勢も気になる。世界経済と流通が元通りに回復してほしい。祈るばかりだ。

センター長 高野正次

集う・学ぶ・繋ぐ コミュニティセンター報

2023
10月号 No.339



稗原地区の世帯と人口

令和5年9月末現在(前月比)
世帯数 554 (+4)
人口 1,537人(-1)
(男) 761人(+1)
(女) 776人(-2)

【発行】稗原コミュニティセンター
TEL 48-0001 FAX 48-0048

✉ hiebara-cc@local.city.izumo.shimane.jp

稗原コミュニティセンター 🔍 検索



熱心に説明を聞く参加者



加工したイノシシの皮を実際に触ってみます



イノシシの皮で小物を作る工房の皆さん



出来上がった作品を手にとってみました

専門部研修 in 美郷町 10/18(水)

専門部研修で美郷町を訪問しました。山くじら(イノシシ肉)を使っの地域づくり、バリ島との交流を2本柱にした取組が全国から注目されている町です。今回の訪問では山くじらブランドを立ち上げた経緯や現在の状況について、長い間携わってきた「美郷バレー課」からお話をうかがいました。参加者からの質問が相次ぎ、予定時間を軽くオーバーしてしまいましたが、その後、イノシシの皮を加工してクラフト製品をつくっている「乙原なでしこ会」の活動拠点も案内していただきました。昼食は山くじらを使ったメニューがある「そら豆」というレストランでいただきました。猟友会のなわばりを解体したこと、イノシシは40%、シカ20%が肉として活用でき、残りの部分は法律にしたがって処理、加工しなければならないこと、近くまで「ぶた熱」が近づいてきていることなどたくさんのお話を学ばせていただきました。参加していただいた28名の皆さんに感謝しながらバスを見送り、研修の日程を終えました。

